

清里高原の盛衰

栗田汐里

清里高原

- ▶ 山梨県北杜市高根町にある高原
- ▶ ハヶ岳南麓に広がる火山斜面
- ▶ 小河内ダム建設のために土地を追われた者や入植した者により開拓され観光地として発展
- ▶ 1970年、80年代に「清里ブーム」



「高原の原宿」 清里

- ▶ 80~90年代 ペンションブーム
 - 牧歌的風景を鑑賞・消費し、異国情緒を満たし、ペンションライフを満喫する
- ▶ <https://youtu.be/wteVYXWWS88>
- ▶ 観光客のイメージに合わせて地元店主が駅前商店街を形成
- ▶ メルヘンチック、洋風な景観に女性は魅了される
- ▶ バブル崩壊を機にブームが沈静化
 - 乱立された商店街は廃墟と化す
- ▶ 現在は登山や別荘が観光資源

観光受信者と発信者とのギャップ

- ▶ 所有する牧草地を観光への土地利用に転換する酪農家が減少
- ▶ 観光客の清里のイメージ
 - 8割の人が高原、自然のイメージ
 - 清里の自然と駅前商店街が不釣り合いだという声も
- ▶ **清里衰退の原因は地元観光業者が観光客のニーズと異なる観光資源を発信したこと**

望ましい地域振興

- ▶ 極端に観光客のまなざしに合わせようとせず地域資源を活かす
- ▶ 地域資源そのものを観光資源にする

参考文献

- ▶ 上山 亜紀子 (1998) 「景観と地域社会：山梨県清里高原における『文化』創造」 『お茶の水地理』 39巻
- ▶ 佐々木博 (1998) 「イメージが創った観光資源清里高原」 『筑波大学人文地理学研究』 22号 p.27-57